

このビラは、緑の環境を守るため再生紙を利用しています。

発行：日本共産党養老町支部 連絡先：TEL/FAX34-0062（水谷）不在の時は留守電対応にしています
も安心して地域で暮らせる施策を講じることは、町の重要な課題です。

町長・副町長新年度挨拶

4月6日、午後1時30分から新年度初の議会全員協議会が開かれました。会議の冒頭、大橋町長・柏渕副町長から下記の内容で挨拶がありました。

☆大橋町長

職員の異動を大幅に行った。適材適所の職員配置をしたつもり。1300年祭後の重要な年でありネクスト100プロジェクト事業、改元フェスタ・肉祭りの事業に取り組む。企業誘致も今までとは違うスピードで積極的に進め、移住定住も含め取り組む。学校環境の整備も各市町と格差が無いよう取り組む。高齢化社会に向け、健康に特化した取り組みを進める。

☆柏渕副町長

副町長と言う責任に身の引き締まる思い。微力だが大橋町長を補佐し、公共福祉・新しい町づくりに精一杯努力したい。

また、報告として田中総務部参事から斎苑横領第2審の裁判(名古屋高裁)日時予定(5月24日、午後2時30分～)が明らかにされました。

3月議会報告No.4

一般質問項目2

認知症支援対応について

水谷議員の質問は、平成19年12月に愛知県大府市で発生した認知症男性が鉄道事故を起こし、介護する家族の監督責任が最高裁判所で問われた事案を重視しています。養老町で認知症になって

=平成30年1月31日現在=

認知症数は、954人

介護認定者に占める率は、63.5%

65歳以上に占める率は、10.5%

水谷 Q：(仮称)認知症に対する不安のない町づくり条例の制定を提言する。

町長 A： 他市町の情勢を踏まえ、今後検討する。

水谷 Q：認知症の方が第三者にケガや物を壊し家族に損害賠償を求められる場合に備え、町が保険料を全額負担する個人賠償責任保険の加入を検討できないか。

町長：国においては、公的救済制度への議論が進まず情勢に注視したい。

全国で保険料全額負担している2自治体 神奈川県大和(やまと)市&愛知県大府市

○認知症で行方不明になるおそれのある高齢者が対象

○事前登録が必要

○賠償額は、対人で1億円

○保険料は、年間一人2千円程度

◇ 質問を終えて・・・この施策は、乳幼児医療費無料化制度のように国の動向を待たず、今後、各自治体を実施する施策になると考えます。養老町が県内1番に取り組めば、その影響は県政にも反映されると考えます。引き続き取り組みます。

水谷久美子